

日本医療教授システム学会(JSISH)
2012年度第1回理事会議事録

開催日時:2012年3月1日(木)18:00~18:50

開催場所:学術総合センター 中会議室 3+4

出席者:池上敬一(代表理事)、木村昭夫、石松伸一(以上副代表理事)、浅香えみ子、大西弘高、
奥寺 敬、織井優貴子、鈴木克明、武田 聡、中西成元、三上剛人(以上理事)、高橋誠
治(監事)、村上 聡(事務局)

欠席者:喜多敏博、軍神正隆、剣持 功、澤 智博、高橋優三、田中祐次、中島和江、中村丈洋
(以上理事)、長坂 浩(監事)

会則 11 条 2 項により、池上代表理事を議長として開会した。

1. 議事録署名人の選出

木村昭夫理事、石松伸一理事が選出された。

2. 審議事項

1)2011 年度事業報告

池上代表理事より以下の報告があり、承認された。

(1)会員異動報告(2011年1月1日~12月31日)

入会:93名

退会:6名

2010年12月31日付会員数:

個人会員A(医師) 139名

個人会員B(医師以外) 230名

学生会員 19名

合計: 388名

(参考:2012年2月29日付会員数 個人会員A(医師) 156名、個人会員B(医師以外)
250名、学生会員 22名、合計: 428名)

(2)第3回総会

2011年3月3日(木)~5日(土)

会場:学術総合センター、国立国際医療研究センター

会長:木村 昭夫(国立国際医療研究センター)

参加者:248名

(3)『医療職の能力開発』vol.1-1を発行。

会員はオンラインジャーナル無料閲覧(会員番号、PWでログイン)が可能。

(4)「患者急変対応コース for Nurses」(KIDUKIコース)

随時開催

(5)周産期救急対応・搬送(iPED)コース

2011年3月3日(木)・4日(金)に開催(東京・第3回総会時)。

(6)ジョン・ケラーの「教授システム学」と「学習意欲デザイン」セミナー

(ケラーのIIDD&&AARRCCSSモデル・セミナー)

2011年6月11(土)、12日(日)に開催(新宿文化クイントビル)。

2)2011年度収支決算報告

池上代表理事より、2011年度収支計算書および2011年12月31日現在の貸借対照表・財

産目録につき説明があった。続いて、高橋誠治監事より、長坂 浩監事とともに会計監査を行った結果、決算が適正であったとの報告があり、決算案が承認された。

3)2012 年度事業計画案

池上代表理事より提案があり、以下のように了承された。

(1)第4回総会

会期:2012年3月1日(木)~3日(土)

会場:学術総合センター、独立行政法人 国立国際医療研究センター

会長 :石松 伸一

(聖路加国際病院救急部部長、救命救急センター長)

(2)学会誌「日本医療者教育雑誌」の発行

年 2 回発行予定

(3)「患者急変対応コース for Nurses」(KIDUKI コース)

随時開催

(4)日本医療教授システム学会 国際トレーニングセンター(JSISH-ITC)

AHA (アメリカ心臓協会) BLS/ACLS コースの開催

(5)「Rapid Response Team トレーニング」インストラクターの養成

(6)アメリカ救命士協会 AMLS コースの開催

(7)Korean Society for Simulation in Healthcare 共同研究会議の開催

(8)ARCS モデルセミナーの開催

4)2012 年度予算案

池上代表理事より予算案について説明があり、承認された。

なお、「患者急変対応コース for Nurses」(KIDUKI コース)を商標登録することが提案され、了承された。

5)役員改選について

池上代表理事より、昨年行われた役員改選の結果、2011年度~2013年度の役員構成は以下のようになるとの確認があり、了承された。

代表理事

池上 敬一(獨協医科大学越谷病院救命救急センター長)

副代表理事

木村 昭夫(国立国際医療研究センター救急・総合診療部長/救命救急センター長)

石松 伸一(聖路加国際病院救急部部長/救命救急センター長)

理事

中西 成元(国家公務員共済組合連合会シミュレーション・ラボセンター長、虎の門病院医療安全アドバイザー)

高橋 優三(岐阜大学大学院医学系研究科教授)

田中 祐次(東京女子医科大学先端生命医科学研究所非常勤講師)

鈴木 克明(熊本大学大学院社会文化科学研究科教授システム学専攻教授)

喜多 敏博(熊本大学 e ラーニング推進機構教授)

澤 智博(帝京大学医学部麻酔科学准教授)

浅香 えみ子(獨協医科大学越谷病院救命救急センター看護副部長)

剣持 功(東海大学医学部付属病院高度救命救急センター看護師長)

武田 聡(東京慈恵会医科大学救急医学講座講師)

奥寺 敬(富山大学医学部災害救急医学教授)

軍神 正隆(東京大学医学部附属病院救急部副部長)
中島 和江(大阪大学医学部附属病院中央クオリティマネジメント部教授)
中村 丈洋(香川大学医学部形態・機能医学講座脳神経生物学准教授)
大西 弘高(東京大学医学教育国際協力研究センター講師)
織井 優貴子(青森県立保健大学大学院健康科学研究科教授)
三上 剛人(学校法人吉田学園医療歯科専門学校救急救命学科副学科長)

監事

高橋 誠治(日本歯科大学歯学部・歯科麻酔・全身管理科准教授)
長坂 浩(明海大学歯学部総合臨床医学講座麻酔学分野教授)

なお、今後、理事の定年制の導入について検討を行うこととなった。

6)評議員会設置について

池上代表理事より、前回理事会(2011年3月4日)にて、会員数が500名に達した時期を目的に評議員制度を導入する方向で合意されたことが確認され、評議員制の導入について討議を行った。

その結果、本年2月29日付会員数が428名であることから、今後制度の骨格について検討を行い、2013年度ないし2014年度より評議員制を実施することです承された。

また、制度の骨格を策定するためのワーキンググループを設置することとなり、メンバーを浅香、木村、石松、大西、鈴木、奥寺、武田の各理事とすることとなった。

7)The London Concordat について

池上代表理事より、メール審議で承認された The London Concordat for the Global Network for Simulation in Healthcare への加入について、本会として正式に合意・署名した旨の報告がありました承された。

8)第5回日本医療教授システム学会総会(2013年)について

浅香理事(第5回総会会長)より、2013年3月7日(木)~9日(土)の日程で、学術総合センターにて開催予定であることが報告された。

また、池上代表理事より、第6回総会は大西理事、第7回総会は鈴木理事にお願いしたい旨提案があり、了承された。

以上